HONDA

News Release

2026 年 11 月 6 日

Honda のブラジルにおける二輪車およびパワープロダクツ製品の生産・販売現地法人であるモトホンダ・ダ・アマゾニア・リミターダ（本社：ブラジル･アマゾナス州マナウス 社長：鶴薗 圭介）は、現地時間 2026 年 11 月 5 日に以下を発表しましたので、その内容をご案内いたします。

ブラジルでの二輪車生産開始から 50 周年を迎える
～マナウス二輪車工場に生産ラインを増設し生産能力を拡大～

Honda のブラジルにおける二輪車およびパワープロダクツ製品の生産・販売現地法人であるモトホンダ・ダ・アマゾニア・リミターダ（以下、HDA）は、1976 年の二輪車の生産開始から 50 周年を迎え、現地時間 2026 年 11 月 5 日にマナウス工場（アマゾナス州マナウス）で記念式典を開催しました。

また、ブラジルの二輪車市場のさらなる需要拡大に対応するため、マナウス工場へ新たに約 33 億レアルを投資し、生産ラインを増設します。この新たな生産ラインは、2029 年までに稼働を開始する予定です。



記念式典の様子



HDA マナウス工場外観

HDA のマナウス工場は、1976 年の稼働開始以来、お客様のニーズにお応えする二輪車を提供し続けており、累計生産台数は 3300 万台※に達しています。また、部品製造から完成車組み立てまでを行う垂直統合型工場として、110cc から 1100cc までの 20 モデルを生産し、ブラジル二輪車市場において約 70%のシェアを占めています。さらに、ブラジル国内市場に加え、南米各国、米国、オーストラリア、メキシコなど 19 カ国へ輸出を行っており、Honda の二輪事業を支える中核拠点となっています。

近年は、女性ユーザーの増加など、個人の移動手段としての需要が着実に増加していることに加え、デリバリーサービスなどの普及により商用ニーズも増加し、ブラジルの二輪車市場は継続的な拡大を見込んでいます。

この需要に確実に対応するため、2025 年には約 16 億レアルの投資を発表し、同年中には年間生産能力を、従来の 140 万台から 20 万台増となる 160 万台まで拡大しています。さらに今回、2026 年から 2030 年までの 5 年間で約 33 億レアルの追加投資を行い、先に発表した投資と合わせた累計投資額は約 49 億レアルとなります。二輪車生産ラインの増設に加え、生産工程・効率の改善などにより、年間生産能力を 2029 年には 230 万台へ引き上げるとともに、2000 名の雇用を創出します。これにより将来の需要拡大、商品ラインアップの拡充に着実に対応する生産体制を構築します。

※ 2026 年 9 月時点

【HDA の追加投資および事業基盤強化の主な内容】

■生産能力の拡大と雇用創出

将来の需要拡大に対応する新たな二輪車生産ラインや設備の導入、生産工程・効率の改善、工場内物流体制など、生産能力 230 万台体制の構築に向けた投資を実施。新たに 2,000 名の雇用を創出し、ブラジル経済の発展へ貢献します。

■環境・安全への取り組み強化

バイオエタノール混合燃料に対応したフレックス･フューエルモデルの普及等を通じて CO_2 削減に貢献するほか、再生可能エネルギーによる電力利用、水資源保全、生物多様性保護にも積極的に取り組んでいます。また、Honda 交通教育センター（CETH）を通じた安全運転普及活動をさらに強化していきます。

■商品ラインアップの拡充

50 年間ブラジル国民の足として愛されてきた「CG」シリーズをはじめ、お客様の多様なニーズにお応えする、高い環境性能と魅力を備えた新機種の投入を順次進めていきます。

■本田技研工業株式会社 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏のコメント

「マナウス工場は、高い生産性と品質、生産効率を備えた、Honda のグローバル二輪事業における中核拠点の一つです。50 周年という節目を迎えることができたのは、お客様やお取引先の皆様の多大なるご支援、そして従業員の努力の賜物であり改めて感謝を申し上げます。Honda は今後も、ブラジルの未来に向けた投資を継続し、地域社会のモビリティと経済発展に貢献していきます。また、この強固な事業基盤と現地の情熱を原動力に、次の 50 年の Honda のさらなる成長につなげていきます」

■モトホンダ・ダ・アマゾニア・リミターダ社長 鶴薗 圭介のコメント

「ブラジルでの二輪車生産 50 周年を迎えるにあたり、この歩みを支え尽くしてくださった全ての方々に感謝を申し上げます。ブラジル市場は引き続き高い成長ポテンシャルを有しています。マナウス工場の生産能力の拡大、競争力強化に向けた今回の投資は、ブラジルとアマゾン地域、そして Honda の事業の未来に対する私たちの揺るぎない確信を示すものです。今後も、お客様の期待を超える製品とサービスの提供に尽力してまいります」

【モトホンダ・ダ・アマゾニア・リミターダ／Moto Honda da Amazonia Ltda.の変遷】

1975 年 モトホンダ・ダ・アマゾニア・リミターダ（HDA）設立
1976 年 マナウス工場での二輪車生産を開始
1981 年 世界初のエタノール燃料二輪車「CG 125 Alcohol」を発売
2001 年 パワープロダクツ製品（定置型エンジンなど）の生産を開始
2003 年 マナウス市近郊に二輪車のテスト・製品開発を行うテストコースを開設
2009 年 世界初のフレックス燃料二輪車「Honda CG 150 Titan Mix」を発売
2013 年 マナウスに「Honda 交通安全教育センター」を開設
2023 年 累計生産台数 3000 万台を達成
2025 年 生産能力を 160 万台へ拡大する 16 億レアルの投資を発表
2026 年 二輪車生産 50 周年、累計生産台数 3300 万台を達成

【モトホンダ・ダ・アマゾニア・リミターダ／Moto Honda da Amazonia Ltda.概要】

設　　立：1975 年 7 月（生産開始：1976 年 11 月）
本社所在地：アマゾナス州マナウス
資　本　金：21.4 億レアル
出 資 比 率：Honda South America Ltda. 100%
代　表　者：社長 鶴薗 圭介
事 業 内 容：二輪車およびパワープロダクツ製品の製造・販売
生 産 能 力：160 万台／年
生 産 機 種：CG160、Biz125、POP110i、NXR160 Bros、XRE190、Elite125、ADV160、PCX160、CB300F Twister、CRF300F、XRE300 Sahara、XR300L Tornado、Hornet500、NX500、CB650R、CB750 Hornet、NC750X、XL750 Transalp、CRF1100、CB1000
従 業 員 数：約 9,200 名